

測定値でえらぶ！ ～あなたにぴったりの歯間ブラシ～

若松海燕

プラークが残りやすいのは歯間部です。
歯間ブラシを使ってしっかり磨きましょう。

私に合う歯間ブラシはどのサイズですか？

あらゆる歯間に対応する
豊富なラインナップ！！



選択肢が多く適切な指導が難しい！

ライオン歯科材株式会社HPより

(だいたいこれくらいかな・・・)

現在行われている方法の問題点

経験と勘に頼って歯間ブラシを選んでいるので
使用してみて大きすぎることも、小さすぎることもある

試して合わなかった歯間ブラシは感染防護の観点から廃棄するしかない

大きすぎると、歯肉を傷つけ痛みがある
小さすぎると、なかなか清掃効果が表れない



歯間ブラシを使用するモチベーションの低下につながっている

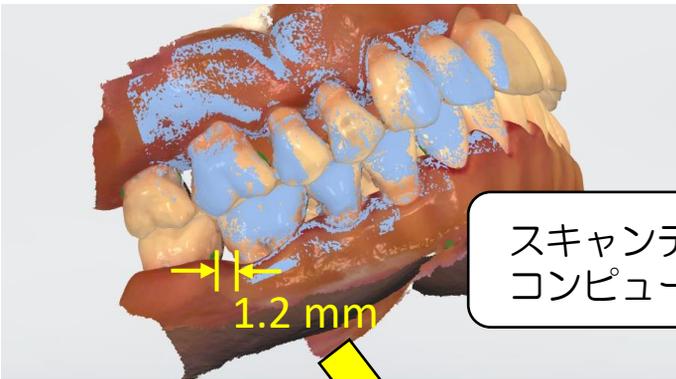
歯間部の大きさが測定できれば、
ぴったりの歯間ブラシを選ぶことができるはず！
実習で体験した口腔内スキャナを使えば可能では？

測定値でえらぶ！ あなたにぴったりの歯間ブラシの選択方法

① 口腔内スキャナで口腔内を撮影する



② 歯間部の大きさを測定する



広島大学病院歯科
TRIOS®3 Basicにて
顎模型を撮影

スキャンデータViewerの計測ツールを使い
コンピュータ上ですぐに測定できる

③ 測定値に合った通過径の歯間ブラシを選択する



あなたにぴったりの歯間ブラシは、
ブラシ通過径 1.2 mmのSサイズです！

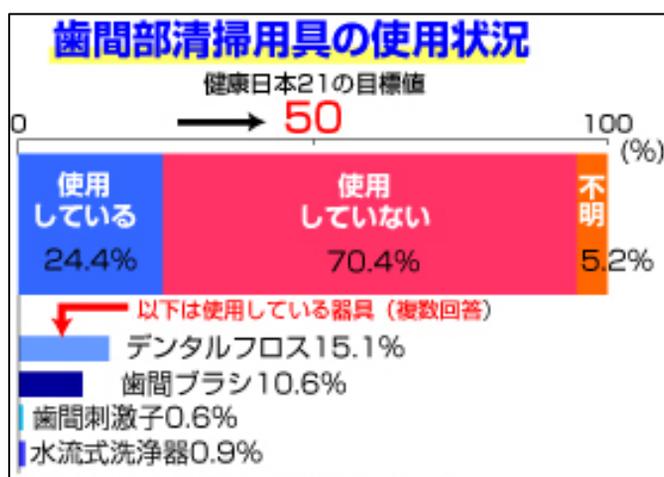
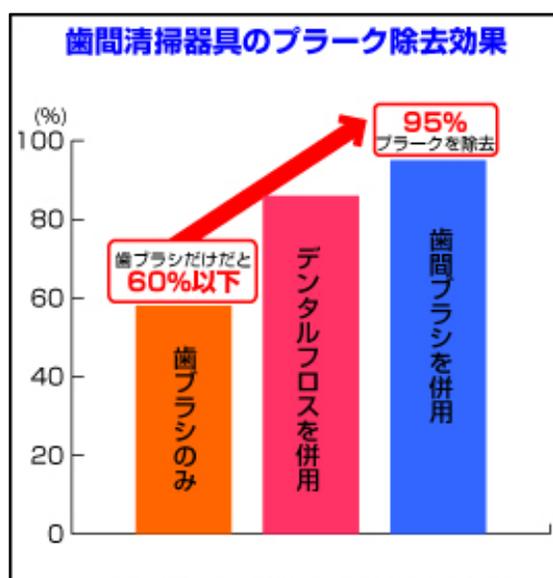
測定値でえらぶ利点

指導側

- ①指導する際の目安が明確になる
- ②根拠に基づいて推奨・指導を行うことができる
- ③患者さんに口腔内衛生状態を深く知ってもらうきっかけになる
- ④複数のサイズを試す必要がなく，合わなかったブラシの廃棄問題がなくなる

患者側

- ①歯間部の状態が視覚的にわかりやすく，
歯間ブラシ使用に対するモチベーションが向上する
- ②適切な歯間ブラシを選択することで，清掃効率が向上する
- ③歯間ブラシ使用率が向上する



<http://www.mi21.net>より引用

測定値から正しく歯間ブラシを選択し，指導することで
口腔のセルフケアに歯間ブラシを取り入れやすくなる！